

13日午後

13 p 1

議長 湯川

ロンドン会議に向けて

(お金 木)

ロンドン会議で湯川氏に知られておられること... 湯川: 本人にロンドンでのアウトラインを...

- そのグループは 1) 大量エフクと... 2) ついに... 3) ~~...~~ 4) 本人... 5) ...

ゾーン

そのほか ブラウチット... ジェネーブの軍... ブラウン・サンス...

ロンドン300人位 national race activity... 科学における外交... 後進口... 科学の教育... future organization...

昨夜からの working group... 朝礼先生: 昨日の... 戦争... 科学... 全日... 科学... 科学...

6092-005-022

No. 6, 1961, 11, 30,000

湯川: 自然科学の存かでも生物に物理の協力もある。
 田中: 所有問題の自然科学的にをつかし
 湯川: おかしいからと云われるのもしれぬか...
 田中: いかく化では自然科学的
 坂田: 自然科学でも phenomenology といはす。
 湯川: ~~山田~~
 湯川: これからのやり方の問題点は人文、社会の人をよけかきあつてま
 かるつかし。
 坂田: 生物物理に入つて行くならば、
 田中: ~~山田~~ 社会科学と云われているものか一つだけ存。
 豊田: どういうふうに人文、社会のXを入れるか。
 小川: 今のうんぬんの責任をよむか、三人におかすか、
 いかんか、~~本場~~ approachの方法三人をおしつ
 るとせん。
 三院は自然科学の責任から199"がつけられた、^{他は} advisory がある。
 坂田: 自然科学者の居る方からいつとく生まるおれたい。
 湯川: どうやりにしても、社会科学の回分五割くらいでむつかしと
 ありつておれたい。
 豊田: 具体的などうももんごいにせよ、日本のもんごい、経済。
~~本場~~ アメリカ問題、いづれ重要だが、どゆからやるか。
 市野: アメリカと日本はどう列でな。
 朝北: アメリカの問題と原子と軍縮と経済で別々のもんごいしてな。
 11のである。 / 会をひらく。
~~豊田: Aを~~
 湯川: 軍縮と日本という凡にせよ、おれたい。
 大概: 日本の貿易とアメリカの軍縮とのかんけい。 PシPでは日本の科学どう
 入る後進口にやると。 おきたもの。
 小川: 日本の核武装、日本の原子力、日本のBCW、日露協力。
 中(日本)
 の核武装と。

陣地の

小川: 心理、いき。

田中: セキリターと心理。

豊田: 方針当面やるの。

朝永: 勉強会と聲明を出す会の比率に。高野の如きは年1回。

勉強会は

もろ方、回数とか。云々方は Wecker compl. (67%)

で、物ねてついでに3人ほどと11人のちが。

他のせんべいの方といきとうごうしん等。(hearing) はどうか。

小沼: もう一つの面では、講師の方と最後までおいての方とつかうかのちが。

朝永: この師は study group であるとか。

あつた

小沼: 福島いあん、~~出~~(あつた出る)

豊田:

坂田: 研究合戦の方か協力してはかたよりにもある。

豊田: ちがはたまりにE前提にして、けいどく ~~委員会~~ 内での話しあいのちが。

田島: 宿題はるのか

清川: 一般的以外に作る。

坂田: 今後の organization 等は。

~~清川~~ 4.18の委員会 におまかせして といたい。

豊田